

平成26年度

奈良県職員採用（任期付研究員）募集案内

<化学>

平成26年 6月10日
奈良県総務部人事課

受付期間 平成26年6月10日（火）～平成26年7月10日（木）

※ 募集に関する問い合わせ及び応募先は、
奈良県総務部人事課人事係

〒630-8501 奈良市登大路町30
電話 0742-27-8349

1. 募集内容

採用職種	勤務地	採用予定人員	職務内容
化学	奈良県産業振興総合センター 奈良市柏木町129-1	1人	奈良県産業振興総合センターで研究員として勤務し、亜臨界・超臨界流体反応関連分野及びプラスチック・ゴム他高分子関連分野の技術研究開発に従事し県内業界振興を図る。

2. 採用期間

平成26年10月1日から平成29年9月30日（原則として採用より3年間）〈予定〉

3. 応募資格

次の（1）～（4）のすべてを満たす者

（1）昭和26年10月2日以降に生まれた人

（2）国籍についての要件

- ・日本国籍を有しない人も受験可能。
- ・但し、在留活動に制限のない日本国在留の資格を有すること。
「日本国籍を有しない人は、公権力の行使又は公の意思形成への参画に携わることとはできない」とする公務員に関する基本原則に基づいた任用がなされます。

（3）次のいずれにも該当しない人

- ・成年被後見人又は被保佐人（民法の一部を改正する法律の規定により従前の例によることとされる準禁治産者を含む）
- ・禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
- ・奈良県職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者
- ・日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

(4) 亜臨界・超臨界流体反応による分解、又はプラスチック・ゴム他高分子材料（混和物を含む）及び当該加工分野において、民間企業や大学等での研究開発実績を有する人

■応募に際して望ましい研究開発実績例

- ・ 亜臨界・超臨界流体反応による分解に関するプロジェクトなどで研究開発実績を有する人、又は発明及び特許出願の実績を有する人、又は論文掲載・学会発表実績を有する人
- ・ プラスチック・ゴム他高分子材料（混和物を含む）の高機能化についてのプロジェクトなどで研究開発実績を有する人、又は発明及び特許出願の実績を有する人、又は論文掲載・学会発表実績を有する人

4. 選考日程・会場・合格者発表

	日 程	会 場	合 格 者 発 表
第一次選考	書類選考 平成26年7月10日(木) (消印有効)までに、課題論文に必要書類を添えて提出してください	—	平成26年7月24日(木) (第一次選考応募者全員に郵送にて合否を通知します)
第二次選考	平成26年8月6日(水) 詳細については、第一次選考合格通知の際にお知らせします	奈良県庁本庁舎内【予定】 詳細については、第一次選考合格通知の際にお知らせします	平成26年8月20日(水) (第二次選考出席者全員に郵送にて合否を通知します)

※ 第二次選考合格者に対して、職務遂行に必要な健康状態を有するかどうかの判断を行うため、指定する医療機関において健康診断を実施します。なお、実施方法等については第二次選考合格者への合格通知で案内します。

5. 選考等の概要

種 目	内 容
第一次選考	論文審査 業務に必要な専門知識、企画内容等についての論文審査 【論文審査課題】※(別紙)の論文作成要領に従い作成してください。 「地球環境に優しい高機能なプラスチック材料」
	研究開発業績審査 亜臨界・超臨界流体反応、又はプラスチック材料活用における研究開発実績及び代表的な発表論文等についての審査
	経歴審査 応募資格の有無、申込書記載事項の真否、亜臨界・超臨界流体反応、又はプラスチック材料活用における実務経験等についての審査
第二次選考	面接選考 研究員としての研究能力、専門知識及び職員としての適性等について個別面接による選考

6. 応募手続

必要書類	<p>① 応募書（様式1） 1部 ◆写真添付（写真は縦5cm、横4cm 上半身脱帽、正面向で3か月以内に撮影したもの。白黒、カラーは問いません。）</p> <p>② 研究開発実績申告書（様式2） 1部 …応募書及び研究開発実績申告書については、この募集案内に添付している所定の用紙を使用してください。</p> <p>③ 論文 1部 …別紙の論文作成要領に従い作成してください。</p> <p>④ 返信用封筒 2通 …「応募受付票」送付用及び「第一次選考可否通知」送付用 …23.5cm×12cmの定形封筒2通それぞれに切手362円分を貼り、郵便番号及び住所・氏名を明記</p>
申込方法	<p>必要書類を、奈良県総務部人事課人事係まで直接持参するか、又は書留など確実な方法で郵送してください。</p> <p>※ 郵送の場合は、封筒の表に必ず「<u>選考(任期付研究員)応募</u>」と朱書きしてください。</p>
受付	<p>期間 平成26年6月10日(火)～平成26年7月10日(木)</p> <p>時間 午前9時～午後5時 (平成26年7月1日～8月31日の間は午前8時30分～午後4時30分)</p> <p>※ 直接持参の場合、土曜日、日曜日及び祝日は受付を行いません。</p> <p>※ 郵送の場合は、7月10日(木)までの消印のあるものに限り受け付けます。 申込最終日間近に郵送される場合は、必ず速達扱いの書留で送ってください。</p> <p><u>7月17日(木)までに「応募受付票」が到着しない場合は、奈良県総務部人事課人事係まで必ずお問い合わせください。</u></p>

7. 採用予定時期

平成26年10月1日〈予定〉

8. 給与等

給料月額は、研究開発実績、民間実務経験等を考慮して決定します。（月額398,000円～）
その他手当として、通勤手当、期末手当等が支給されます。

9. 勤務条件等

勤務時間は、1週38時間45分、原則として週休2日制です。
年次有給休暇等は職員の勤務時間、休暇等に関する条例等の規定に基づき付与されます。

10. その他

この採用選考の応募者は、合格発表の日から1月間（第一次選考合格者は、第二次選考の合格発表の日から1月間）、選考の結果（総合得点及び順位）について、奈良県個人情報保護条例に基づき口頭により開示を請求することができます。
なお、詳細については、お問い合わせください。

(様式1)

〈化 学〉

平成26年度奈良県職員採用（任期付研究員）応募書

		※受付番号	
ふりがな 氏名		生年月日 昭和・平成 年 月 日	性別
現住所 〒		(電話 - -)	
連絡先 〒		(電話 - -)	
勤務先 〒		(電話 - -)	
(写真欄) 写真は縦5cm、横4cm 上半身脱帽、正面向で 3か月以内に撮影した もの			
学 歴 (最終学校とその前2つについて、学部・学科及び修学区分まで記入してください)			
年	月		
職 歴 (会社名・官公庁名・所属部課・役職名・職務内容等を記入してください)			
年	月		
資格・免許等 (取得年も併せて記載してください)			

☆黒のインク又はボールペンで記入してください。 また、裏面にも記入してください。

応募の動機	
受験申込者の「日本国籍の有無」	有 ・ 無
受験申込者の「在留資格の内容」 (※ 外国籍の人のみ記入) 該当する内容に○を付けてください	永住者 特別永住者 日本人の配偶者等 永住者の配偶者等 定住者
受験申込者の「生年月日」	昭和・平成 年 月 日
<p>◎ 私は、地方公務員法第16条に規定する次の各号のいずれにも該当していません。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 成年被後見人又は被保佐人（準禁治産者を含む） 2 禁こ以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者 3 奈良県職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者 4 日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者 <p>◎ この申込書の記載内容はすべて事実と相違ありません。</p> <p>平成 年 月 日</p> <p style="text-align: center;">氏 名（自署）</p>	

[注意事項]

1. 氏名は必ず自署してください。
2. 記載事項に不正がある場合、採用される資格を失うことがあります。
3. その他記載方法については、募集案内の記入要領をよくお読みください。

研究開発実績申告書(その1)

氏名 _____

(※) 研究開発実績、は、重要度の高いものから順番に、具体的に記載してください。

<p>(1) 民間企業、国、大学、公設の研究開発機関等における亜臨界・超臨界流体反応による分解、又はプラスチック・ゴム他高分子材料（混和物を含む）及び当該加工に関する研究開発実績（※別途説明資料を添付してください）</p>	
①	<p>テ ー マ :</p> <p>.....</p> <p>研究開発機関等名 :</p> <p>.....</p> <p>研究開発時期 :</p> <p>.....</p> <p>概 要 :</p> <p>.....</p> <p>活 用 分 野 :</p> <p>.....</p>
②	<p>テ ー マ :</p> <p>.....</p> <p>研究開発機関等名 :</p> <p>.....</p> <p>研究開発時期 :</p> <p>.....</p> <p>概 要 :</p> <p>.....</p> <p>活 用 分 野 :</p> <p>.....</p>
③	<p>テ ー マ :</p> <p>.....</p> <p>研究開発機関等名 :</p> <p>.....</p> <p>研究開発時期 :</p> <p>.....</p> <p>概 要 :</p> <p>.....</p> <p>活 用 分 野 :</p> <p>.....</p>
<p>(2) 特許等</p>	
①	<ul style="list-style-type: none"> ・発明の名称 : ・公告番号 : ・概 要 : ・活用分野 :
②	<ul style="list-style-type: none"> ・発明の名称 : ・公告番号 : ・概 要 : ・活用分野 :

研究開発実績申告書(その2)

氏名 _____

(※) 代表的な研究開発実績にかかる発表論文を提出してください。

(3) 受賞歴	
①	表彰の名称： ・時 期： ・概 要：

②	表彰の名称： ・時 期： ・概 要：
(4) 論文の投稿	
①	論文の表題： 投稿先： 発表年月： 概 要：

②	論文の表題： 投稿先： 発表年月： 概 要：
(5) 学会での発表	
①	発表の表題： 学 会 名： 発表年月： 概 要：

②	発表の表題： 学 会 名： 発表年月： 概 要：

応募書記入要領

- 1 ※欄を除くすべての欄に、正しく記入してください。記載事項に不正があると、採用される資格を失うことがあります。
- 2 黒のインク又はボールペンでもれなく記入してください。数字は算用数字を用い、ふりがなはひらがなで記入してください。
- 3 連絡先欄には、単身赴任等で職員寮などに居住している場合、休暇などで帰省するところを記入してください。また、現住所以外に早く連絡できる場所があれば記入してください。
- 4 勤務先欄には、現在就労している勤務先を記入してください。現在就労していない場合は記入する必要はありません。
- 5 学歴欄の学校名は最終学校とその前2つを、学部・学科は専攻科まで詳細に記入してください。学位については取得年、大学、専攻分野を記入してください。

(記入例)

昭和50	3	〇〇県立〇〇高等学校 卒業
昭和54	3	□□大学□□学部□□学科 卒業
昭和56	3	△△大学大学院△△専攻科 修了(中退)

- 6 職歴欄は、今までのいっさいの職歴（自営業は含み、短期のアルバイトは除く。）について職歴順に詳細に記入してください。（無職の期間がある場合なども例に従って記入してください。）
 なお、会社・官公庁内での役職名 が多数ある場合には、就任した順にその役職名を全て記載してください。
 また、欄が不足する場合は、別紙（様式任意）を添付してください。

(記入例)

昭和50	4	◇◇株式会社 入社	◇◇業務に従事
昭和53	4	無 職	
昭和54	4	家業（▽▽業）に従事	
昭和56	4	〇〇株式会社 入社	〇〇業務に従事
昭和63	4	同社 □□支店□□課長	□□業務に従事
平成 7	7	同社 本社△△部△△課 課長代理	△△業務に従事
平成13	7	同社 本社〇〇部〇〇課長	〇〇業務に従事
		現在に至る	

- 7 資格・免許等欄には、語学検定、特殊技能などがあれば記入してください。なお、取得見込みの資格があれば、併せて記入してください。
- 8 記入不足がある場合は、受付をしない場合があります。（郵送の場合は返送します。したがって、そのために、申込締切日に間に合わなくても当方では責任を負いかねます。）
- 9 裏面には、応募資格を有することを宣誓していただくため、署名は必ず自筆で行ってください。

(別 紙)

論 文 作 成 要 領

【論文審査課題】 「地球環境に優しい高機能なプラスチック材料」 についての意見を記述してください。

- 1 用紙は、A 4 判（日本工業規格）を使用してください。
- 2 記載方法は、縦置き・横書きとし、ワープロ、自筆いずれでも結構です。
- 3 記載内容は、「任期付研究員：化学」、氏名を頭書に記載し、本文の最初に、論文のタイトルを記載し、以降は、そのテーマに対する所見、意見等自分の考えを記載してください。
論文のタイトルは、論述しようとする内容に相応しいものを 1 行程度で記載してください。
- 4 字数については、頭書を除き、2, 0 0 0 字以内にまとめてください。
また、表、図等を用いても構いませんが、A 4 判 2 枚までとし、本文中、文末いずれに用いても構いません。（論文全体で用紙枚数が 5 枚以内になるようにしてください。）
- 5 論文作成にあたり、引用した論文、著作があれば、最後に著書名、著作者、頁数等を掲載してください。（論文の字数には含めませんので、別紙として提出していただいて結構です。）

(作成見本)

(A 4 判)

任期付研究員：化学

氏 名 ○ ○ ○ ○

「 (論文のタイトル) 」

(以下、本文を記載してください)